

令和7年2月8日

静岡社会健康医学大学院大学
学長 宮地 良樹

教員の公募について

このたび本学では、聴覚・言語領域の教育と研究の充実を図ることを目的に、下記要領により教員を公募いたします。

記

1. 所属 社会健康医学研究科
2. 職名及び人員 教授、准教授または講師（1名）
3. 専門分野 耳科学・聴覚障害学
4. 担当予定科目 博士後期課程における聴覚・言語学の教育研究（博士論文の指導を含む）
博士前期課程（聴覚・言語コース）の聴覚障害学、聴覚補償技術、聴覚検査法、聴覚療育・リハビリテーション論、聴覚療育・リハビリテーション特論、聴覚健康政策論、言語・聴覚学特別演習等の共同担当
博士前期課程の特別研究（修士論文、課題研究の指導）
5. 任期 なし（定年制 65 歳）
6. 応募資格
 - （1） 医師免許を有する者
 - （2） 博士の学位を有する者
 - （3） 博士後期課程の教育及び研究の職責を果たすに足る業績を有し、実践する能力を有する者
 - （4） 上記の専門分野に通暁する医師で、聴覚障害への介入実績のある者
 - （5） 社会健康医学における聴覚・言語領域の視点から、高齢者難聴に関する教育研究の実績も有する者
 - （6） 上記の担当予定科目等に関する十分な研究業績および教

- 育実績を有し、社会健康医学研究科の教員らと協調して行う教育、研究指導に能力と熱意がある者
- (7) 社会健康医学研究科の教員としてふさわしい人格を有する者
7. 特記事項
- (1) 静岡県内外の医療機関と連携しながら、難聴の早期発見・介入・療育効果の検証、言語・認知機能の評価に取り組むこと。
- (2) 県や市町の政策立案・人材育成に貢献すること。
8. 提出書類
- (1) 履歴書（別紙様式1）
- (2) 研究業績一覧（別紙様式2）
- (3) 業績目録（別紙様式3）
- (4) 研究業績の概要と今後の研究に対する抱負（別紙様式4）
*2,000字以内で記入してください。
- (5) 教育実績と本学での教育に対する抱負（別紙様式5）
*2,000字以内で記入してください。
- (6) 推薦書1部（様式自由）
- (7) 推薦者の連絡問い合わせ先（様式自由）
- (8) 主要研究論文10編以内（複写物可）
9. 応募締切日
- 令和7年（2025年）4月9日（水）17時必着（電子媒体）
別途、紙媒体を1週間以内に到着するよう発送してください。
10. 選考方法
- 書類審査に加えて面接選考を行う場合があります。
また、プレゼンテーションを依頼する場合があります。
11. 採用予定日
- 令和8年（2026年）4月1日以降
12. 勤務地
- 静岡市葵区北安東4丁目27番2号
13. 勤務条件
- 本学規定による。詳細は以下のURLを御覧ください。なお、土曜日に講義を開講する都合から、週休日は日曜日と月曜日になります。
- <https://s-sph.ac.jp/disclosure/rules/>

14. 提出及び問合せ先 〒420-0881 静岡市葵区北安東4丁目27番2号
静岡社会健康医学大学院大学 総務経理課
電話 054-295-5400 FAX 054-248-3520
Mail somu@ (@以降は s-sph. ac. jp です)
紙媒体1部と電子媒体を提出してください。

15. その他

- ① 提出書類様式は、静岡社会健康医学大学院大学のホームページからダウンロードしてください。
- ② 封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、書留としてください。
- ③ 応募書類は原則として返却いたしません。原著等で返却を希望される場合は、応募者の費用負担により返却しますので、返却を希望する旨を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒または着払い扱いの宛名ラベルを同封してください。
- ④ 静岡社会健康医学大学院大学では男女共同参画を推進しています。多数の女性教育研究者の積極的な応募を期待します。
- ⑤ 静岡社会健康医学大学院大学では、キャンパス内での喫煙を禁止し、受動喫煙の防止を図っています。